

令和3年度 入学式 式辞

清流長良川の川面は陽春にきらめき、早田川の桜は、入学式を待ちきれず、皆さんの気持ちのように希望に満ちて新緑に輝いています。

この良き日に、令和3年度岐阜県立岐阜北高等学校の入学式に際し、PTA会長 東田啓一朗様をはじめご来賓の皆様、並びに保護者の皆様方のご臨席を賜りましたこと、高いところからではございますが、心より御礼申し上げます。

ただ今、入学を許可いたしました361名の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生、教職員一同、皆さんのご入学を心より歓迎いたします。

本日の皆さんの喜びは、皆さん一人一人のたゆまぬ努力の結果ではありますが、皆さんを導いてくださった中学校の先生方、励まし合い共に学んだ友人、そして何よりも、皆さんの日々の生活を陰に陽に支えてくださった家族の皆さんに対する感謝の気持ちを忘れないでください。

皆さんが高校入試を控えていた1年前、新型コロナウイルスの感染拡大により、始業直後から約2カ月間の長期にわたり休校となり、部活動の集大成となる中体連の各種大会も中止、文化祭や体育大会も実施できないなど、様々な活動を経験する機会が奪われました。中で、日々の感染対策策など多くの不自由や、全く先が見通せないストレスの中であって、皆さんは常に前を向き、できることに全力を尽くし、その結果、今ここに本校への入学を果たされました。保護者の皆様方のこの1年間のご心配と、無事入学されたことの喜びは、ひとしおだろうとご推察します。

本校の校章に使われている柏の葉は、論語の「歳寒、然後知松柏之後彫也（としさむくして、しかるのちにしょうはくのしぼむにおくるるをしるなり）」という言葉が由来です。気候が寒くなって、他の植物が枯れた後に松や柏が残っていることを知る＝危難にはじめて人の真価がわかる、という意味です。この苦しい1年を乗り切ってこられた皆さんは、まさに本校に入学するにふさわしいと思っています。

現在、日本は、超少子高齢化社会の進展とともに、社会経済のグローバル化や情報化が進み、産業構造も大きく変わろうとしています。AIが人間の知能を超える日も遠いものではなく、Society5.0と言われる新しい時代を迎えます。

岐阜北高校は、昨年度、創立80周年を迎えました。この歴史的なターニングポイントにおいて、これまでの岐阜北高校の歴史や伝統を守るだけではなく、ここで学ぶ皆さんが、これからの未来を切り開き、心豊かにたくましく生きていくために、「荒野を拓く探究人(びと)」をスクールポリシーとして掲げました。

合格者登校日にお配りした「われら北高生」に掲載させていただきましたが、ここでの学びを通して、「自己の哲学の礎を築き、粘り強く物事に取り組める人材を育成します」、2つめは、「「知」に貪欲になり、主体的・創造的に探究できる人材を育成します」、3つめは、

「多様な他者と協働し、課題解決できる人材を育成します」と書かせていただきました。

未来を生きる皆さんには、未知の課題に対して、校歌の言葉を借りれば、「尊き理想」を掲げ、「弛まぬ力」と「強き精神（こころ）」を持って主体的に、仲間たちと協働しながら、思考力や判断力を最大限に働かせて課題解決に向かう力が求められています。

高校での学びを通して、単なる知識ではなく、そういう本当の「学力」を身に付けて欲しいと願っています。

皆さんは、自分の判断で高校を選択し、努力し、挑戦をした結果、今ここにいます。自分の意思で進むべき道を決めたのです。そして、ここはゴールではありません。人生は、常に選択と決断と挑戦の繰り返しです。高校では、将来の生き方、あり方を考えながら、自分自身を模索し、成長する場であり、卒業時には、選挙権を持つ成人として、さらに自身が進むべき道を具体的に選択しなければなりません。

今日がその第一歩を踏み出すスタートラインであることを理解し、自分自身を磨く新しい挑戦が始まることに胸をときめかせてください。

岐阜県の宝である皆さんを預かる我々も、気持ちを引き締めて、皆さんとともに歩み、全力でサポートをします。初めての学び、初めて会う仲間や先生、初めての行事や様々な体験に対して、決して恐れることなく、積極的に挑戦し、試行錯誤し、時には失敗して涙を流してください。その経験こそが、皆さんを大きく成長させるでしょう。

挑戦をすれば、できなかったことができるようになり、できるようになれば、さらに視界が広がります。視界が広がれば、挑戦すべき新たな目標や夢が、現実可能なものとして見えてきます。

そして、厳しい学業も喜びに変え、高校生活を楽しく豊かに充実させてくれるのが、今ここにいる仲間達です。この三百六十一名の皆さんが、お互いの人格や個性を尊重し、時に欠点や弱さも受け入れながら、助け合い、励まし合い、高め合える関係であれば、高校生活の意義は数倍もなり、つらさや悲しみは半減するでしょう。

保護者の皆様におかれましては、お子様が晴れの入学式を迎えられ、感慨もひとしおのことと拝察いたします。本校としましても職員一同、精一杯努力していく所存です。何卒、本校の教育方針にご理解を頂き、様々な教育活動に対しご支援、ご協力をいただきますことを心よりお願い申し上げます。

新入生の皆さんの高校生活が実り多きものになることを願い、令和3年度入学式の式辞といたします。

令和3年4月8日

岐阜県立岐阜北高等学校校長 鈴木 健